

平成 29 年度 第 2 回理事会 議事録

<p>■日時：H29/9/30（土）13：30～17:00 ■場所：平成医療短期大学 ■出席者：須貝、廣渡、山河、渋谷、中根、林^前、藤井、山田、安井、加藤^清、田中、木下、加藤^政、川崎、柴、君垣、林^昌、吉田</p>		
<p>会長（須貝）</p>	<p>■第 2 回 47 都道府県委員会 日程：平成 29 年 7 月 1、2 日 ・災害対策室報告→協会より安否確認のシステム作りをと。 ・MTDLP の啓発は今後も行っていく。 全体の 50%ほどしか受講できていない現状 ・運転と作業療法委員会報告 岩砂病院より運転と作業療法についてアンケート調査実施 回答：21/151 件 10/15 大阪にて運転と作業療法委員会開催 ※第 3 回 47 都道府県委員会 日程：平成 30 年 1 月 27.28 日 参加者：須貝会長+1 名 ■多職種連携調査研究事業 POS のリハ職だけでなく、多職種連携が目的（研修会） 日程：平成 29 年 10 月 1 日 今回のテーマは「食と運動～フレイルの予防～」 OT の参加は 6 名と少ない ■多職種合同研修会 日程：平成 29 年 10 月 16.17 日 岐阜県 OT 士会共同企画 17 日①10：00～「認知症シンポジウム」 ②19：00～「福祉用具で拡がる在宅生活」 ■災害リハビリ支援について ■CR-GNet 理事就任あり、須貝会長承諾 急性心筋梗塞に対し、OT はさほど関与していない 慢性心不全に対して OT は関与すべき ■学会準備支援委員会について 承諾 21 名 無回答 1 名 要審議 2 名 業務量考慮し、委員会か部会レベルか？ 「学会運営委員会」「学会準備支援委員会」二つの委員会の上位組織があった方がまとまりやすいのでは？ ■県士会 HP に問い合わせ ラッパーの OT 県士会へ活動の場の依頼→ごったにで宣伝 ■MTDLP 平成 29 年 12 月 10 日 MTDLP の書き方研修会の実施</p>	<p>事業部（山田）</p> <p>■POS1 日体験について 日程：平成 29 年 8 月 1～3 日、32 施設が協力 予算は各士会より 5 万円ずつ 男女：男 40 名、女 92 名 希望職種：PT100 名、OT42 名、ST24 名 今年は各学校のパンフレットを配布 ■改善点：現場の OT と患者の関わりを見せられるとよいかも。 ■今後の予定 大垣市健康広場 平成 29 年 10 月 15 日 岐阜市健康祭り 平成 29 年 11 月 5 日</p>
	<p>現職者研修部（首藤）</p> <p>■現職者共通研修 日程：12 月 10 日 場所：近石病院 共通研修会終了後に MTDLP 書き方研修会</p>	<p>■学会テーマ 「作業療法、可能性への挑戦」 日程：平成 30 年 5 月 27 日 場所：不二羽島文化センター、羽島市民公民館</p>
	<p>第 2 2 回岐阜県作業療法学会（廣渡）</p> <p>■検討事項 ・最新の査読者一覧の提供について ・後援先の一定化（固定後援先があるとよい） →県の教育委員会はハードルが高い →固定化はその年のテーマによる ・学会支援部の早期介入 ・時期学会長の早期選出 →会場を抑えるに当たり早期選出が必要 →次回は高山開催、野尻先生に連絡済 →学会長は 2 年先まで決めておく ・学会予算の検討 →弁当代は総務部より支給 ・学会についての申し送り →HP は学会として独立させた方がよい？</p>	<p>事務局・総務部・IT 事業部・会員情報部（山河）</p> <p>■IT 部 HP へのアクセスは減少傾向。 ■会員情報部 会員数 506 名、施設数 148 か所 ■総務部 東海北陸リーダー研修会 5 名参加 林副会長、総務部員 3 名、推薦 1 名 ■検討 ・来年は岐阜にてリーダー研修会 →林副会長を中心に来年のスケジュールを作成していく ・総会運営部で議案書や当日の運営、総会議事は可能か？ →例年通りであれば実行可能 ・第 1 回理事会開催は学会終了後でどうか？ →代表理事選出のための理事会の開催 →理事は認印持参。学会空き時間に理事会を</p>
	<p>機関誌編集部（石川）</p> <p>■報告 現時点で論文掲載 2 件 ■提案 県学会の演題登録の時点で、論文掲載案内を。 →共催は難しいがアナウンスは可能 →本人に電話にて掲載の依頼を許可 →ごったにも機関誌論文投稿依頼を掲載</p>	

生涯教育部 (林)	<p>■生涯教育推進委員会 日程：平成29年11月11,12日 次年度よりバーコードリーダーを用いた受付システムの導入</p>	
広報部 会員向け (田中)	<p>■次号ごったに 発送：平成29年10月 内容： ・特集ページにて地方局の活動紹介 ・求人募集の依頼 ・滋賀のラッパーOTについて掲載 ・リハビリテーション連絡協議会について今後掲載していく</p> <p>■次々号 発送：平成30年1月 締切：平成29年12月31日</p> <p>■新人紹介について ・入会する時期が徐々に遅くなってきている。 ・新入会員自身が掲載の希望をされないことが多い(今年は希望者13/40人)。 →新人歓迎会の開催？</p>	<p>■認知症アップデート研修会 参加人数：57名</p> <p>■愛三岐認知症推進委員会 3県共同して東海北陸学会で実施報告、活動報告等々。その他VR体験の実施→予算次第</p> <p>■地域ケア会議について 神戸町から依頼あり。</p> <p>■検討事項 地域ケア会議への参加要件</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. MTDLP基礎研修修了者 2. 地域ケア会議に資する人材育成研修会修了者 3. 地域包括ケア推進リーダー導入研修会・アドバンス研修会修了者 4. 介護予防推進リーダー導入研修会・アドバンス研修会修了者 <p>・要件のハードルを上げすぎると参加できる人が少なくなってしまう。 ・県士会に直接要望が来ると、こちらで選出できるが、個別に依頼が来るともある。 ・以前より窓口を一本化するシステムを作成したが、あまり周知できていない。</p>
地方局 (藤井・安井)	<p>■報告 ごったにに地方局紹介ページを掲載</p> <p>■各地方局からの声 現状：どんな活動を行えばよいか？ 対策：ごったにに紹介記事を掲載し、県士会員から意見を募集</p> <p>■検討内容 →各圏域の会員が何を望んでいるのか？ →会員の主体性を生むには声を聞く →各施設のトップのネットワーク作りを</p> <p>■西濃 西濃地区親睦会 日程：7月7日 参加者13名(内新人4名) 新人の参加が少ない。</p> <p>■岐阜 岐阜圏域での会員数225名、所属数55か所 圏域内の統制が厳しいため、平成30年4月より圏域を5区分化し、区分・エリア別の地方局活動展開(案)を検討。 →ゆくゆくはPS士会も共同で行っていきたい</p>	<p>財務部 (木下)</p> <p>■報告 ・ポケットwifiの契約更新 ・収支報告書、領収書の提出は12月末と3月中旬の2回</p>
学術研修部 (渋谷)	<p>身障・老年期の研修会は終了 精神領域は10月21日、発達領域は2月3日または2月10日に開催予定</p>	